

平成31年度（2019年）院内研修計画

	研修名	研修目的(ねらい)	研修目標	内容及び方法	講師	月日	時間
新人	新採用時 オリエンテーション (H31採用・H30 中途採用)	1. 市役所の組織を理解し市職員としての姿勢を養う 2. 病院及び看護部の理念を理解し行動する 3. 病院及び看護部の組織と機能について理解し組織の一員としての自覚を高める	1. 公務員制度・倫理を理解する 2. 社会人としての接遇を習得し実践できる 3. 病院の理念、組織と機能を理解する 4. 看護部の理念、組織と機能を理解する	講義 オリエンテーション 各委員会 情報システム	看護部長・副看護部長 看護師長 実地指導者チーム会 他部門担当者	4月1日(月) PM 4月2日(火) 4月4日(木)	8:30～ 17:30
	基本的看護技術 注射・採血・与薬	1. 基礎的知識・技術を習得し看護実践能力の向上を図る	1. 基本的看護技術に必要な知識と技術を習得し安全に実践できる	講義・演習  *他職種参加予定	教育委員副看護部長 実地指導者 薬剤部 MEセンター臨床工学技士 杉本 栄二・名取艶子 テルモ(株) 松原 拓也先生 感染管理認定看護師	4月18日(木)	9:00～ 16:30
	リアリティーショック予防	1. リアリティーショックの予防と緩和を図り、職場に適応できる	1. リアリティーショックとその対処方法について学ぶことができる	講義 演習  *他職種参加予定	山梨県立大学 看護学部 教授 文珠 紀久野	4月22日(月)	13:30～ 16:30
	看護必要度	1. 看護必要度の重要性が理解できる	1. 看護必要度の正しい判断ができ、記録できる	講義 演習	副看護師長会	5月9日(木)	13:30～ 16:30
	医療安全研修会	1. 医療事故防止に必要な知識・対応を学びリスクマネジメントの考え方を理解する	1. 施設における医療安全管理体制について理解できる 2. ヒヤリハット報告の必要性や記載方法が理解できる	講義 演習	医療安全管理室 統括リスクマネジャー	5月13日(月)	13:30～ 16:30
	酸素療法 (人工呼吸器を含む)	1. 酸素療法の基本を理解できる 2. 必要な医療機器の取り扱いが理解できる	1. 酸素療法の目的や適応が正しく理解でき、機器の操作ができる 2. 医療機器の操作ができる	講義 演習	COVIDIEN・ジャパン 松崎 武志 先生 フィリップス・レスピオニクス 神野和宏 先生 慢性呼吸認定看護師 金子 延江 看護師	5月23日(木)	9:00～ 12:30
	急変時の看護	1. 救命救急の基本的技術、必要な医療機器の取り扱いが理解できる	1. 救急蘇生に必要な知識と看護を習得する 2. 救命時の蘇生技術を習得する 3. 救命蘇生時における機器の取り扱いを習得する	講義 演習 モニター・DC・AED	教育委員 実地指導者チーム会 鶴田文美香 副看護師長 松田 珠美 看護師	5月24日(金)	9:00～ 16:30

地域包括ケアシステム 新人	1. 入退院支援の必要性が理解できる	1. 入退院支援の必要性が理解できる 2. スクリーニングシート、アセスメントシートの意味が理解でき、作成できる	講義 GW	看護支援係 丹澤 千晶 副看護師長 堀内 佳子看護師	5月27日(月)	13:30～ 16:30
フレッシュナースのための フォローアップ (3ヶ月目)	1. 入職3ヶ月を振り返り、看護師としての自己を見つめ直す 2. 仲間との交流を通して、心身のリラックスを図り看護の喜び楽しみを見出す	1. 看護師としての3ヶ月を振り返り、自己を表現できる 2. お互いの交流を深め自分を表現できる 3. リアリティショックを最小限にできる	講義 GW	教育委員会 実地指導者チーム会 副看護師長	6月3日(月)	13:30～ 16:30
倫理	1「看護者の倫理綱領」の内容が理解できる	1. 日本看護協会の「看護者の倫理綱領」を学び、日常ケアでの倫理問題に気づくことができる	講義 GW	嶋田 やよい 副看護師長	6月17日(月)	13:30～ 16:30
多重課題研修	1. 多重課題・時間切迫の状況下で、安全に看護を提供できる能力を養う	1. 多重課題・時間切迫という状況下で、自分の能力の限界・行動の傾向を知ることができる 2. 事故防止・感染予防・科学的根拠に基づいた看護技術の提供・倫理的配慮といった看護の基礎を振り返ることができる 3. 安全な看護を提供するために必要な応援体制・優先順位の判断の必要性を認識できる	演習 GW	教育委員会 実地指導者チーム会	7月1日(月)	13:30～ 16:30
リフレッシュ (6ヶ月目)	1. 仲間との交流を通し心身のリフレッシュを図る	1. 新たな看護への意欲が湧く	体験学習 苔玉作り	教育委員会 実地指導者チーム会	9月7日(土)	9:00～ 12:30
ローテーション研修	1. 厚生労働省新人看護研修ガイドラインに基づき看護技術13項目についての目標が達成できる	1. 配属セクションで経験できない、基本的な看護技術を経験する	他の病棟	実地指導者チーム会 教育委員 全看護師	10月頃	
手術室の実習	1. 厚生労働省新人看護研修ガイドラインに基づき看護技術13項目についての目標が達成できる	1. 患者の入室から退室までの一連の流れを理解し、手術室看護師の役割を学ぶ 2. 手術室における感染防止対策について理解し、実施できる	手術室実習	手術室看護師	10月頃	
1年目の振り返り (経験者はレポート提出のみ)	1. 1年を振り返り自己の成長を確認し今後の課題を明確にする	1. 自分自身の課題を見つけ、その具体策を述べる事ができる	講義 GW	教育委員副看護師長	3月9日(月)	13:30～ 16:30
レベル I	リーダーシップ I	1. リーダーとしての役割行動を理解し、今後のリーダーシップにつなげることができる 2. 自分自身について理解を深め、他者の気持ちや考え方を尊重し受容しあう大切さを理解する	講義 GW	山梨県立大学 看護学部 教授 文珠 紀久野	7月26日(金)	13:30～ 16:30
	倫理 I	1. 看護実践の法的根拠及び倫理的知識(原則・綱領)を学習し、倫理的問題を分析するための視点を学ぶ	講義 GW	関口 まど香 副看護師長	6月20日(木)	13:30～ 16:30
	地域包括ケアシステム I	1. 入退院支援の必要性が理解でき、問題点の明確化と看護計画が立案できる	講義 GW 事例検討	看護支援係 丹澤 千晶 副看護師長 谷山 祐子 看護師	8月19日(月)	13:30～ 16:30

	看護過程 I	1. 看護過程が展開できる	1. 看護過程の展開におけるアセスメント能力を高める事ができる 2. ヘンダーソンの看護論を理解できる	講義 GW	帝京山梨看護専門学校 教員: 棚本 知砂美	12月2日(月)	13:30~ 16:30
	事例発表 I	1. 自分が関わった事例の看護の過程を、振り返り自己の看護を見つめる	1. 看護の過程を通して自分の看護を表現できる	講義 GW	教育委員看護師長	1月24日(金)	13:30~ 16:30
	看護研究	1. 看護研究に必要な文献クリティークを理解し、看護研究を行う上での基礎的知識の習得ができる	1. 文献クリティークの目的を理解する 2. 文献検索の必要性が理解できる 3. 看護研究を行う上で必要な知識(文献検索)が理解できる	講義 講義 講義・支援	小尾貴子 副看護師長 嶋田やよい 副看護師長	6月10日(月) 10月17日 (木)	13:30~ 16:30
レベル II	倫理 II	1. 看護実践の法的根拠と倫理的知識を習得し、倫理的問題解決に向けての方法を学ぶ	1. 看護実践に必要な倫理原則・看護師の倫理綱領・基本的法律を活用し、倫理的問題の原因を追求できる 2. 倫理問題の解決法を提示することができる	講義 GW	岩間美保 看護師	8月8日(木)	13:30~ 16:30
	地域包括ケアシステム II	1. 入退院支援の課題を抽出でき、生活上の課題と医療上の課題を明確にできる	1. 社会的、経済的な課題を明確にでき支援を検討することができる 2. 病状、病態から考える医療・看護上の視点が理解できる 3. ADL/IADL から考える生活・ケア上の視点が理解できる	講義 GW 事例検討	看護支援係 丹澤 千晶 副看護師長 堀内 佳子 看護師	9月30日(月)	13:30~ 16:30
	リーダーシップ II (PNS リーダーシップ)	1. チームリーダーとしての役割を理解し、チームの活性化を図る	1. セクションの目標達成に向けリーダーシップをとることができる	講義 GW	PNS ワーキング 看護師長 副看護師長	11月25日(月)	13:30~ 16:30
	看護過程 II	1. ヘンダーソンの看護理論から患者を統合的に捉えた看護展開ができる	1. 精神・社会的側面を看護理論に基づきアセスメントと展開ができる 2. 自己理解・他者理解についての重要性が学べる	講義 GW	帝京山梨看護専門学校 教員: 棚本 知砂美	12月16日(月)	13:30~ 16:30
	看護研究	1. 看護研究に取り組む為の基礎知識を学び、論文の作成ができる	1. 研究のプロセスを理解する 研究計画書の作成方法を学ぶ 研究テーマを絞り研究計画書を作成できる まとめる 2. 研究に使う統計がわかる 3. 看護研究を学ぶための基礎的知識を学ぶ 4. 研究のプロセスを理解し研究の実施ができる 5. 結果及び、考察のまとめ方が理解できる 6. 論文のまとめ方が理解できる	講義 講義 講義・支援 講義・支援 講義・支援 講義・支援	嶋田 やよい 副看護師長 小尾 貴子 副看護師長	5月20日(月) 7月22日(月) 8月26日(月) 11月28日 (木) 1月27日(月)	13:30~ 16:30
レベル III	医療経済と病院経営	1. 看護職として病院経営参画の意義と役割が理解できる	1. 医療経済と病院経営の基礎的な知識を習得することができる 2. 身近なデータを用いて演習を行うことで理解を深め実践につなげることができる	講義・演習	リトークホスピタル 経営コンサルタント 後藤 匡男 先生	5月16日(木)	13:30~ 16:30

	倫理Ⅲ	1. 日常業務の中にある倫理的ジレンマを把握し、倫理的問題に取り組むための力を身につけることができる	1. 倫理的問題について状況を分析し対応を考えることができる 2. 倫理的ジレンマを顕在化しその問題について思考し、表現し、検討し合うことができる	講義 GW	小尾 貴子 副看護師長 小泉恵理子 副看護師長	6月24日(月) 11月11日(月)	13:30～ 16:30
	地域包括システムⅢ	1. 自立支援・暮らしの場に帰るためのチームアプローチができる	1. 入院前から退院における自立支援に向けた継続看護が検討できる 2. 患者・家族を含めた他職種連携方法が理解できる 3. 院外の在宅支援チームとの連携の意味・必要性が理解できる	講義 GW 事例検討	看護支援係 丹澤 千晶 副看護師長 堀内 佳子 看護師	10月21日 (月)	13:30～ 16:30
	リーダーシップⅢ (アンガーマネジメント)	1. 「怒り」という感情を理解し、患者、職員同士の人間関係を良好に保つ手法を知る	1. アンガーマネジメントを理解して、怒りのメカニズム、自己のパターンを知る	講義	広瀬 ともみ 副看護部長	11月18日 (月)	13:30～ 16:30
	看護研究	1. 看護研究に取り組む為の基礎知識を学び、論文の作成ができる	1. 研究のプロセスを理解する 研究計画書の作成方法を学ぶ 研究テーマを絞り研究計画書を作成できる まとめる 2. 研究に使う統計がわかる 3. 看護研究を学ぶための基礎的知識を学ぶ 4. 研究のプロセスを理解し研究の実施ができる 5. 結果及び、考察のまとめ方が理解できる 6. 論文のまとめ方が理解できる	講義 講義 講義・支援 講義・支援 講義・支援 講義・支援	嶋田 やよい 副看護師長 小尾 貴子 副看護師長	5月20日(月) 7月22日(月) 8月26日(月) 11月28日 (木) 1月27日(月)	13:30～ 16:30
管理 I・II	地域包括ケアシステム 管理	1. 地域における病院看護師の役割が明確になりマネジメントができる	1. 在宅ケアの診療報酬、介護報酬及び国の施策が理解できる 2. 病院の役割機能(入退院支援の体制)が理解でき、地域を取り巻く現状と課題が理解できる	講義・GW	未定(院外講師予定) ファシリテーター 地域医療連携係 浅松 明美 看護師長 丹澤 千晶 副看護師長	9月24日(火)	13:30～ 16:30
	組織論	1. 実践を活かすための組織分析の方法を学ぶ	1. 組織分析の必要性が分かり、方法が理解できる	講義 GW	名取 三恵 副看護部長	10月29日 (火)	13:30～ 16:30
	副看護師長のための ICLS	1. 救急救命の基本的技術、必要な医療機器の取り扱いが理解できる	1. 救命蘇生に必要な知識と看護を習得する 2. 救命時の蘇生技術を習得する 3. 救命蘇生時における機器の取り扱いを習得する 4. 救命蘇生に必要な知識・看護を実践に行かすことができる	講義・演習	救急救命士 中丸 真由美 看護師長 鶴田文美香 副看護師長 松田 珠美 看護師	11月9日(土)	9:00～ 17:00
看護 助手	看護助手研修	1. 看護補助者の役割が理解できる	1. 病院職員として看護補助業務の実践方法を再確認できる 2. 演習を通して日々の実際のケアに活かすことができる	講義 演習	教育委員会看護師長 医療安全管理室統括リスキーマネジャー 感染管理認定看護師 新井皮膚排泄ケア認定看護師	3月2日(月)	13:30～ 15:00

全 看 護 師	全看護師対象	1. 心身のリフレッシュを図る	1. 心身のリフレッシュを図り、おだやかな心の回復を図る	体験学習 プラネタリウム  * エントランスホール	宇宙案内人 高橋真理子 先生	10月25日 (金)	17:45～ 18:45
	活動報告会	1. 活動報告を通し自己啓発を図る	1. 活動報告会に参加し、院内の看護活動を知ることができる 2. 知識・技術を共有し実践に役立てることができる	発表	活動者 2～3題	2月10日(月)	17:30～ 18:30
	看護研究 発表大会	1. 看護研究の発表を通して看護の質の向上を図る	1. 看護研究発表大会に参加し、活発な意見交換をすることによって、それぞれの看護を深める ことができる 2. 研究結果を実践に活かし看護の質を高める	看護研究発表	研究者  教育委員会	3月7日(土)	8:30～ 12:30